

平成27年5月20日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 総務部長 安藤 幸司
(TEL. 052-446-6100)

アシッドポンプ拮抗薬の韓国における第Ⅲ相臨床試験開始に伴う マイルストーン受領のお知らせ

当社が創出したアシッドポンプ拮抗薬（化合物コード：RQ-00000004、CJ社コード：CJ-12420、以下「RQ-4」）のライセンス先であるCJヘルスケア株式会社（本社：韓国ソウル市、社長：郭 達源、以下「CJ社」）により、RQ-4の韓国における第Ⅲ相臨床試験が開始されましたのでお知らせします。

当社は平成22年9月にCJ第一製糖株式会社（現：CJヘルスケア株式会社）とアシッドポンプ拮抗薬について東アジア地域を対象にライセンス契約を締結しており、本件により当社はマイルストーン収入を受領し、今期の事業収益に計上いたします。なお、具体的な収入等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。

アシッドポンプ拮抗薬は、カリウムイオン競合型アシッドブロッカー（Potassium-Competitive Acid Blocker：P-CAB）とも呼ばれる新しい作用機序の胃酸分泌関連疾患治療剤で、現在、国内の消化器内科で注目を浴びています。胃食道逆流症（GERD）治療薬として現在の第一選択薬であるプロトンポンプ阻害剤（PPI）とは異なるメカニズムで、PPIよりも速やかにかつ持続的に胃酸分泌を抑制します。したがって、PPIでは十分に胃食道逆流症の症状が改善されなかった場合でも改善効果が期待されます。また、消化性潰瘍などの他の胃酸分泌関連消化器疾患の治療薬となる可能性があります。

第Ⅲ相臨床試験は医薬品申請の論拠とする安全性及び有効性の確固たる証拠を得るために実施されません。

当社は今後もCJ社と協力し、胃酸分泌関連疾患治療の新たな選択肢を提供すべく、RQ-4の一日も早い上市を目指してまいります。

なお、本件により当社はマイルストーン収入を受領し、平成27年12月期第2四半期に事業収益として計上しますが、本件による平成27年12月期通期業績に対する影響につきましては、平成27年5月14日に公表した平成27年12月期（平成27年1月1日～平成27年12月31日）の業績予想に織り込み済みであり、変更はありません。

以 上